

## シンポジウム I : 地方財政の四半世紀を問い直す

基調講演	宮本憲一	(滋賀大学・大阪市立大学名誉教授)
	林健久	(東京大学名誉教授)
パネリスト	伊集守直	(横浜国立大学)
	林宏昭	(関西大学)
	堀場勇夫	(総務省地方財政審議会)
	諸富徹	(京都大学)
コーディネーター	星野菜穂子	(和光大学)

日本地方財政学会は今大会で第 25 回を迎える。この間、我が国の地方財政はさまざまな環境変化に直面しながら変遷を辿ってきたといえる。日本地方財政学会研究叢書のタイトルを振り返っても「分権型社会」「構造転換」「財政危機」「高齢化」「三位一体改革」等々その変遷をみることができる。近年は東日本大震災の発生から「震災復興」「原子力災害」も地方財政の抱える課題として注目されてきた。さらに前大会では「地方創生」がテーマとなった。

今大会は 25 回の節目にあたることから、本大会のシンポジウム I では「地方財政の四半世紀を問い直す」というテーマで直近 25 年間の地方財政の歩みを振り返る。基調講演とともにパネリストによる討論をつうじ、課題や今後について議論を深めていく。